

平成26年度 島根県教育センター浜田教育センター教育研究発表会のご案内

野に山に樹々の緑が濃くなってまいりました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当島根県教育センター浜田教育センターでは平成25年度研究事業の内容について、標記の会を下記のとおり開催することにいたしました。

これらの研究成果を教育実践の参考にしていただくとともに、私たちの研究等についてご意見とご感想を賜ることができれば幸いに存じます。また本年度は、当センターの研究だけでなく、島根県教育研究会教育論文優秀賞受賞論文の発表もあります。

講演は特別支援教育にかかわる研究に造詣の深い 関西国際大学教育学部教授 中尾 繁樹 先生にお願いしました。

何かとご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご来場くださいますようご案内申し上げます。

島根県教育センター浜田教育センター長 春日 仁史

記

- 期 日 平成26年5月24日(土)
- 会 場 島根県教育センター浜田教育センター(浜田市長沢町1550-1) 3階 講堂
- 日 程 受付(9:20~9:50) 開会式(9:50~10:00) 発表(10:00~14:05) 講演(14:20~15:50) 閉会式(15:50~16:00)
- 発 表

発表順	発表時間	研究・研修主題	発表者	内 容
1	10:00 ~ 10:25	児童の自尊感情を育てることを基盤とした小学校高学年における学級集団づくりの在り方を探る ~学級での「かかわり」を通して~	平成25年度島根県教育センター浜田教育センター 教育相談・生徒指導長期研修員 益田市立東陽中学校 教諭 岩崎 真人	小学校高学年において、児童の「自尊感情」を育むことに視点をあてた学級集団づくりの在り方を探った。その中で、学校生活での児童同士や担任と児童の「かかわり」の量を増やし、質も高めていくための具体的な手立てを発表する。
2	10:25 ~ 10:50	子ども同士のつながりを深める小学校3年生の学級集団づくりの在り方を探る	平成25年度島根県教育センター浜田教育センター 教育相談・生徒指導長期研修員 浜田市立原井小学校 教諭 三浦 伝	小学校3年生の学級集団づくりの在り方を探るため、3年生の発達の段階について整理した。それらを基盤として、「児童同士のかかわり方」と「教師のかかわり方」の視点を持ち、協力校の担任と連携して進めた実践を発表する。
3	10:50 ~ 11:15	中学校特別支援学級における自己理解を支える手立てを探る	平成25年度島根県教育センター浜田教育センター 特別支援教育研修生 益田市立益田中学校 教諭 内村 由佳理	思春期を迎えた中学校特別支援学級の生徒が、得意なことや苦手なことを自他の評価から知り、自己理解を深める授業を行った。その手立てとして行ったサポートカードの作成と、現場実習における活用を通じた自分自身をより客観的に見つめる実践を発表する。
休息 (11:15~11:25)				
4	11:25 ~ 11:50	島根県のキャリア教育推進に関する一研究 (1年次) ~しまねの子どもに育てたい力~	島根県教育センター 浜田教育センター 研究・研修スタッフ 指導主事 金山 悟	社会環境が激しく変化する中でキャリア教育の重要性がますます高まっている現在、島根県として統一感をもったキャリア教育の推進が求められる。そこで、県内教職員と児童生徒の実態を調査するとともに、本県におけるキャリア教育の推進について、目指す子ども像とその評価の在り方を中心に探った研究である。
5	11:50 ~ 12:15	平成25年度島根県教育研究会教育論文優秀賞受賞論文 気軽に利用でき、生徒の力が育つ図書館 ~本がつなぐ 人・ひと・人~	邑南町立石見中学校 教諭 遠藤 由紀	本校では「気軽に利用でき、生徒の力が育つ図書館」にしようとする大がかりではないが、様々な取組を行ってきた。5年間の取り組みを通し、年間の貸出冊数は一人40冊を超え、様々な教科の授業で利用される図書館になった。その実践を発表する。
昼食・休憩 (12:15~13:15)				
6	13:15 ~ 13:40	学級集団づくりへの取組 (2年次) ~「学級集団づくり魅力ガイドブック」の作成~	島根県教育センター 教育相談スタッフ相談セッション 指導主事 成相 和広	学級集団のもつ力、集団のもつ魅力、学級集団づくりの「やりがい」の部分を今一度とらえ直し、学級集団をつくるためのポイントを再考し、提案する。 今年度は、「学級集団づくり魅力ガイドブック」を作成した。学級集団づくりのポイントを様々な視点で提案している。また、ガイドブックを使った校内研修の進め方、それに使うワークシート、学級担任のためのワークシートも作成した。
7	13:40 ~ 14:05	特別支援学級の指導の充実に向けて (3年次) ~実態調査と授業づくりの提案~	島根県教育センター 教育相談スタッフ特別支援教育セッション 指導主事 青砥 玉枝	特別支援学級の学習指導上の課題に対応した事例集の作成をめざした調査研究である。2年間の取組から導き出した自閉症・情緒障がい特別支援学級の授業づくりで大切にしたい4つの観点に基づいた授業実践を行い、その実践をとおして、障がいの特性に応じた授業づくりについての考察を行った。そこで明らかにした授業づくりの工夫や特別支援学級の授業づくりで大切にしたいことについてまとめ、「授業実践ファイル」や「授業づくりリーフレット」の作成を行った。

- 講 演 演題 「子どものつまずきの背景と指導の在り方」
講師 中尾 繁樹 教授 (関西国際大学教育学部教育福祉学科)

講師のプロフィール

関西国際大学教育学部教育福祉学科教授、同志社女子大学非常勤講師、武庫川女子大学非常勤講師、文部科学省「学習指導要領改善の為の調査研究」委員、日本LD学会特別支援教育スーパーバイザー。研究分野は、特別支援教育(乳幼児から児童青年期の心と運動の発達及び重度重複障がい、発達障がい、知的障がい児等への具体的教育支援、地域における特別支援教育体制作り)。学校や園への教育相談及び教育委員会、学校園への指導として、松江市他多くの市の園や学校、児童養護施設等への多岐にわたる内容の教育相談を実施。最近の学校訪問数は述べ1500校を超えている。

著書は『子どもの特性を知るアセスメントと指導・支援』『みんなの「自立活動」特別支援学級・通級指導教室・通常の学級編』『通常学級で使える「特別支援教育」ハンドブック これ1冊で基礎知識から実践スキルまで』他多数

6 その他

- 参加申込み及び参加費等は不要です。
- 昼食を注文することができます。(受付時間9:20~10:20)
- 本発表会の参加をもって、初任者研修の校外自主研修及び教職経験11年目研修の校外における研修(選択研修:その他)とすることも可能です。

問い合わせ先

〒697-0023 浜田市長沢町1550-1 島根県教育センター浜田教育センター 城市 博明
TEL(0855)23-6782 E-mailアドレス: joichi-hiroaki@pref.shimane.lg.jp